

大田区サッカー協会少年部
チーム代表者各位

大田区サッカー協会少年部
部長 岩井 正勝
技術委員長 廣庭 秀高

技術委員会の活動参加におけるガイドラインについて

平素より、大田区サッカー協会少年部の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

技術委員会の活動（強化・育成トレーニング、選抜セレクション、選抜チーム活動）参加において、新型コロナウイルスの感染拡大防止におけるガイドラインを下記の通りとします。各チーム、参加者において内容のご確認をお願い致します。

■開催にあたり

当技術委員会の活動にあたり、協会指導者、スタッフ、チーム関係者、そして保護者と子供等は、本ガイドラインの内容を遵守し、関係する全員が協力して感染防止策の徹底を図ること。そして、当活動から感染者を出さないという強い意識を持ち、全員で協力して安全なイベントを開催するため、下記ルールの徹底をお願い致します。

■新型コロナウイルス感染防止における参加ルールを下記の通りとします。

①参加者はトレーニング14日前よりチェックシート（別紙）により自身の健康観察を行う。（選手、コーチ、スタッフ等）
当日、記入したチェックシートを集めます。提出の出来ない場合は、トレーニングの参加は出来ません。

②参加者、およびその生同居人（保護者やご兄弟）どなたか1名を対象として、以下の場合はご参加を控えて下さい。

- ・濃厚接触者の指定を受けている場合。
- ・学校、職場、チーム活動等で新型コロナウイルス陽性者および濃厚接触者と接触の可能性があった場合
- ・新型コロナウイルスに感染していると疑われる症状がある場合
（発熱、倦怠感、呼吸困難、味覚異常、臭覚障害、くしゃみ、咳等、または風邪症状がある場合）
- ・上記症状からの回復後2日間は原則参加を自粛して下さい。但し、医療機関を受診した場合は医師の指示に従って下さい。
- ・海外渡航歴があり日本国入国後、経過観察14日間を経過していない場合

③参加者本人を対象として、以下の場合はご参加を控えて下さい。

- ・新型コロナウイルス感染により重篤化が懸念される場合
- ・当日、現地での非接触検温で37.2℃以上の発熱がある場合
- ・医療機関から自宅待機、対人接触自粛の要請や指示がある場合
- ・学校より習い事への参加自粛、自宅待機の要請や指示がある場合
- ・新型コロナウイルス感染者発生により、通学先の学校が休校、学級閉鎖となっている場合。同様に、所属サッカークラブ、通っている習い事（塾やスイミング）が感染者発生により、休部、練習中止となっている場合。

当日は、少しでも体調不良やご不安がある場合は、勇気を持ってトレーニングへの参加自粛すること

■参加時は、下記のルールをお守りください。

選手本人

- ・トレーニング時は熱中症の危険回避のためマスク着用の必要はありません。来場時、帰宅時はマスクを着用する。
- ・荷物の置き場、給水場所はコーチが指定した場所のみで行う。ソーシャルディスタンスを保つこと。
- ・練習後は手洗い、アルコール消毒を行う。（手拭きオル、うがい用コップを持参する）
- ・クラブハウス内（トイレ含む）への立ち入りを禁止とします。（トイレは外トイレを使用する）

保護者

- ・保護者の参加は送迎のみ1名とします。（ピッチ外での見学は可能ですが、1名のみとする）
- ・保護者のピッチ内、クラブハウス内（トイレ含む）への立ち入りを禁止とします。（トイレは外トイレを使用する）
- ・保護者のご見学は常時マスク着用とし、三密を避け、声援や保護者同士の大きな声での会話等も禁止とします。
- ・自身の子供以外との近距離での会話、接触は禁止とします。

その他

- ・ 集団での来場控えていただき、原則として個人（各ご家庭の送迎）で来場する。
- ・ 参加者（保護者と子供）は、クラブハウスの使用（トイレの使用は外トイレを使用する）、立ち入りを禁止とする。
- ・ 指導者は原則マスク着用で指導を行います。熱中症予防のため適宜マスクを外します。

■熱中症の予防について

- ・ トレーニング時以外は基本マスク着用とするが、三密状態、至近距離での会話時以外は適宜マスクを外し、体温上昇を抑えること。
- ・ 無くならない十分な飲料を用意する。
- ・ 睡眠不足や食事を取らない、体調不良などは熱中症リスクが高まるため、日々の健康管理を徹底する。

その他ご不明な点は大田区サッカー協会少年部担当森山までメール、お電話でお問い合わせください。

メール junior@tokyo-ohata-fa.com 森山携帯 090-8877-2617

以上